

# いがおえ工友

院長、きのこになっちゃった!!

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



きりとり

**CHECK** 看護師・介護福祉士・看護補助員を募集しています!! お気軽にお問い合わせください ☎ 059-382-1401  
WEBはこちら 鈴鹿厚生病院 |

## ほっとニュース

### 令和4年度 病院祭開催の中止について



毎年10月に開催している病院祭ですが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い今年度も開催を中止とさせていただきます。

楽しみにして頂いた皆さまには申し訳なく感じております。来年度開催出来ることを前提に準備していきたいと思います。



鈴鹿厚生病院 病院祭実行委員会

### ●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
午後	再診	中瀬	野村	金原	中瀬	大井
				宇佐見	山村	
		河合	西浦	宇佐見	高山	大井
		濱口	野村		山村	前田
			金原			

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

**2020年4月より敷地内禁煙となっております**

### 編集後記

今号は「雰囲気だけでも夏フェス」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さまと一緒に創っていきたくと考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401 (代表)  
FAX・059-382-1402  
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp



三重厚生連 鈴鹿厚生病院

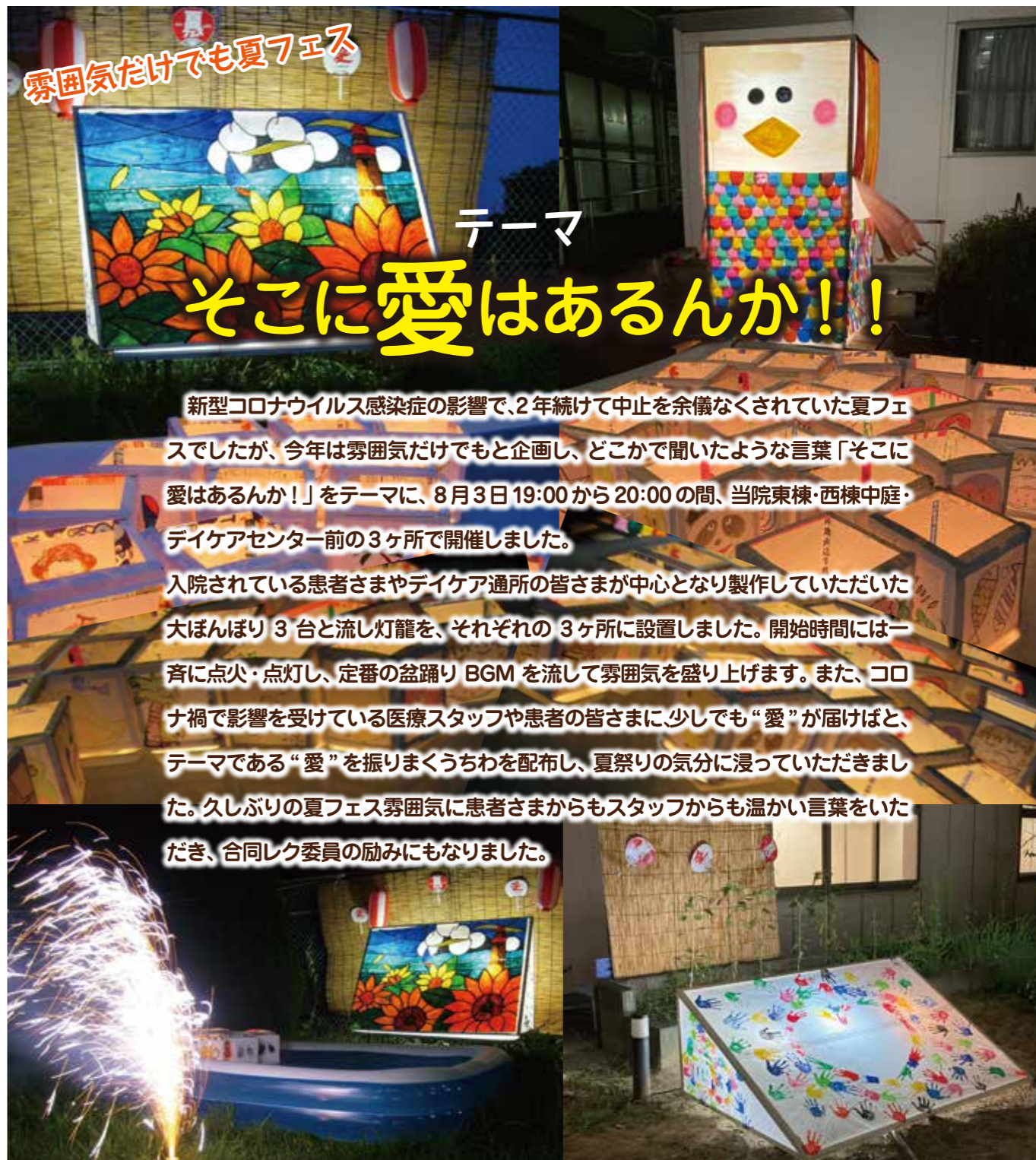
第71号

2022.10月

発行/三重県厚生連鈴鹿厚生病院  
編集/TCK名古屋  
所在地/三重県鈴鹿市岸岡町589-2  
TEL/059-382-1401  
ホームページ/http://www.miekosei.or.jp/skh/

# ともに生きる… Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌



雰囲気だけでも夏フェス

テーマ

## そこに愛はあるんか!!

新型コロナウイルス感染症の影響で、2年続けて中止を余儀なくされていた夏フェスでしたが、今年は雰囲気だけでもと企画し、どこかで聞いたような言葉「そこに愛はあるんか!!」をテーマに、8月3日19:00から20:00の間、当院東棟・西棟中庭・デイケアセンター前の3ヶ所で開催しました。

入院されている患者さまやデイケア通所の皆さまが中心となり製作していただいた大ぼんぼり3台と流し灯籠を、それぞれの3ヶ所に設置しました。開始時には一斉に点火・点灯し、定番の盆踊りBGMを流して雰囲気を盛り上げます。また、コロナ禍で影響を受けている医療スタッフや患者の皆さまに、少しでも“愛”が届けばと、テーマである“愛”を振りまくうちわを配布し、夏祭りの気分には浸っていただきました。久しぶりの夏フェス雰囲気に患者さまからもスタッフからも温かい言葉をいただき、合同レク委員の励みにもなりました。

## 心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って毎月連載していくコーナーです。

### 精神科の治療で 求められるものは何か

精神科の治療で求められるものは何か、あらためて記しておきたい。心のこもった治療とはどういうことか。例えば「あの医者は電子カルテばかり見ている」は論外としても、ならば患者の言い分を鵜呑みにすれば事足りるかという必ずしもそうでない。精神科は傍目（はため）ほどにはホノボノではなく、行動制限をはじめNOを投げかけなければならない事態がしばしばである。とりわけ入院は特別な環境であって、じっさい治療の要（かなめ）と位置づけるとしても強制が伴う。これを苦しむ心優しいスタッフは、うらはらに優しい言動を自らに強いるかもしれない。しかし《巧言令色鮮し仁》（こうげんれいしょくすくなしじん）を引き合いに出すまでもなく、取り繕った言葉は相手に即座に見抜かれてしまう。もちろん最新の〈脳科学〉的知識の解説も必要であるし、インフォームド・コンセントは必須であるが、これらは《精神科の治療》の時間とは別枠と考えていだろう。薬だって大事、というのはそのとおりであるが「プラセボ」効果は依然として大きいことが明らかにされているから、やはり言葉を軽んずることはできない。

精神科医の故・土居健郎が良寛の言葉を引用しながら述べている、《言葉を心のアリバイにしてはいけない。心がそこにないの、あるかのごとくに言葉を発してはいけない。心を真にそこに託して言葉を発することが、しみじみと言うことなのである》。面前の患者をなんとかしてあげたい、という気持ちがなければ話は始まらない。ただ思い余って、上から目線となったり、あげくに叱咤（した）となっては元も子もない。臨床のなかで、各々が自らのスタイルを築き上げていく、その過程を楽しんでいけたらよいと思っている。願わくば朋友と《しみじみと》語らん…。



### スマイリー バトンリレー

#### リハビリテーションセンター

**リ**ハビリテーションセンターは8名の作業療法士が勤務しています。入院中から退院後の生活を意識し、日中の活動習慣や生活リズムの改善、生活技能の練習の場として、病棟ホールをはじめリハビリテーションセンターを利用して様々な活動を提供しています。また、退院してからも生活の安定を目的に外来診療で作業療法を利用する事が出来ます。病状や生活状況、個性に合わせた活動や援助を提供できるよう努力研鑽しています。

## きのこの酸辣湯

「実りの秋！食欲の秋！」。日々の食卓に旬の食材が並び季節です。きのこは低カロリー食品の代表格ですが、栄養は満点です。食物繊維、ビタミン類（B1、B2、D）、ミネラル（カリウム、リン）、βグルカンが豊富に含まれています。βグルカンは食物繊維の一種で免疫力を強化したり、腸内環境を整えたり、コレステロール値の上昇を抑える効果があります。



#### DATA (1人前)

- エネルギー / 240kcal
- 蛋白質 / 13.5g
- 塩分 / 2.2g

#### 材料 (4人分)

えのき	1袋
しめじ	1袋
しいたけ	4枚
絹ごし豆腐	1丁 (300g)
豚挽き肉	150g
豆板醤	小さじ2
A 水	4カップ
鶏がらスープ	小さじ1
生姜汁	大さじ1
しょうゆ	大さじ1/2
B 砂糖	大さじ1
塩	小さじ1
黒こしょう	小さじ1/2
C 片栗粉	大さじ2
水	大さじ2
卵	1個
D 酢	大さじ3
ごま油	大さじ1/2
サラダ油	大さじ1
ねぎの小口切り	適量

#### 作り方

- 1 えのきだけは石づきを取り、半分に切る。しめじは石づきを取る。しいたけは石づきを取って薄切りにする。豆腐は1cm角に切る
- 2 鍋に油を熱し、挽き肉を炒め、肉の色が変わったら①のきのこを加えて炒める。しんなりしたら酒をふり、豆板醤を加えて炒める。
- 3 Aを加え煮立ったら火を弱めて蓋をして10分煮る。Bで調味し、Cの水溶き片栗粉でとろみをつける。
- 4 溶きほぐした卵を流し入れ、卵に火を通す。①の豆腐を加えてひと煮して、Dを加える。
- 5 器に盛り、ねぎを散らす。

## 院内散策

#### 憩いの POINT

デイケアには2種類の

グリーンカーテンがあります。

ホールに差し込む日差しを防ぐ

「ゴーヤカーテン」と

デイケア前通路や第2デイケアの周辺の

「朝顔カーテン」です。

どちらも遅咲きで、8月に入って

やっときれいな花をつけ始めてくれました。

爽やかな気持ちで暑さがしのげそうです。

来年に向けて種がとれるかな？



ゴーヤ

あさがお

## 地域の関係機関の ご紹介

## 地域包括支援センター

### 鈴鹿第6地域包括支援センター（つゆくさ）

みなさまこんにちは。鈴鹿第6地域包括支援センターつゆくさです。当センターは昨年4月に開設し、飯野地区・稲生地区の二つの地域づくり協議会の圏域を担当させていただいています。こちらの圏域は市内では最も高齢化率の低い地域となっていますが、介護保険のことはもちろん、介護予防や認知症支援のことも、日々様々なご相談をいただいております。センターの専門職がお伺いしています。愛称でもある「つゆくさ」のように、地域のみなさまに身近に感じていただけるようなセンターを目指し頑張っております。また人と人とのつながりを大切にしながら、地域づくりのお手伝いをさせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



### 作業療法 活動紹介

### 「秋桜」



#### コメント

はじめてとしては良いものができました。みんなで協力して作ったので、完成した時はうれしかったです。みんなで頑張れば、何でもできる！

### 理念

#### ささえあい、ともに生きる

##### 基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
- 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
- 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルズに積極的に取り組みます。
- 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

##### 患者さまの権利

- 患者さまは、ご自身の身体、健康などにかかわる状況を正しく理解し、最善の医療を受けるために、必要な医療情報を知ることができます。
- 患者さまは、医師及び医療従事者から十分な情報提供とわかりやすい説明を得た上で、医療を受けることができます。
- 医療機関及び医療従事者が取得した患者さまの個人情報には守られ、事前の同意なくして第三者に開示されません。
- 患者さまは、必要かつ十分な医療サービスを受けることができ、いつでも希望や意見を述べる事ができます。